

2024年1月9日

ペットボトルのサステナブル化から循環型・脱温暖化社会を考える 公開シンポジウムを開催

2024.2.5 (月) 13:50~@大阪大学中之島センター

◆大阪大学は企業と連携して、プラスチックのリサイクルや資源循環への教育啓発などに取り組んでいます。その一環として、2月5日(月)、大阪大学中之島センターにおいて、「「いのち」と「暮らし」を守る持続可能な未来社会の創造」と題し、**ペットボトルのサステナブル化から循環型・脱温暖化社会を考える公開シンポジウム**を開催いたします。

❖ 概要

ペットボトルやレジ袋をはじめとするプラスチック製品は、安価、軽量、丈夫で腐らないという特徴を活かし、私たちの生活に潤いを与えてきました。現代社会においてプラスチックは無くてはならない存在であり、幅広い分野で利用されてきましたが、プラスチックは自然環境下では分解されにくい性質でもあるため、ポイ捨て等が行われるとさまざまな環境問題にも繋がってしまいます。

大阪大学では、持続可能な社会を実現するため、サントリーグループと連携して、キャンパスで回収されるペットボトルの水平リサイクル(ボトル to ボトル)や、プラスチックを始めとする資源の循環に関する教育啓発に取り組んでいきます。その一環として、2月5日(月)に大阪大学中之島センターにて、**ペットボトルのサステナブル化から循環型・脱温暖化社会を考える公開シンポジウムを開催します。**

当日は、サントリーホールディングス(株)の藤原正明氏、本学の宇山浩教授(工学研究科)の講演のほか、環境カウンセラーの関根久仁子氏、本学から伊藤武志教授(社会ソリューションイニシアティブ)に参加いただき「大阪から始める、広げる資源循環」をテーマにしたパネルディスカッションで、生活に身近なペットボトルから循環型・脱温暖化社会を考えます。

つきましては、**メディアのみならず本テーマに関心をお持ちの方はぜひご参加いただき、また、本シンポジウムの開催について、社会のみなさまに呼びかけていただけますと幸いです。**

❖ プログラム

イベント名 大阪大学シンポジウム「「いのち」と「暮らし」を守る持続可能な未来社会の創造」

ペットボトルのサステナブル化から循環型・脱温暖化社会を考える

日時 2024年2月5日(月) 13時50分~15時30分

場所 大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール

参加お申し込みはこちらから <https://ousymposium1.peatix.com/view>



13:50~13:55

開会挨拶 西尾 章治郎(大阪大学総長)

13:55~14:20

講演 「プラスチックとの共生」

宇山 浩(大学院工学研究科教授、大阪湾プラごみゼロを目指す資源循環共創拠点 PL)

14:20~14:50

Press Release

講演 「サントリーのペットボトルサステナブル化の取り組み」

藤原正明 氏(サントリーホールディングス株式会社 常務執行役員 サステナビリティ経営推進本部長)

14:50~15:30

パネルディスカッション 「大阪から始める、広げる資源循環」

モデレーター 宇山 浩 教授

パネリスト 藤原正明 氏

関根久仁子 氏(環境カウンセラー/環境経営士 カムフル(株)代表)

伊藤武志 教授(大阪大学社会ソリューションイニシアティブ 教授)

主催 大阪大学

協力 サントリーホールディングス(株)、大阪湾プラごみゼロを目指す資源循環共創拠点、プラスチック愛プロジェクト、いのち会議市民部門

<登壇者>



藤原正明氏

サントリーホールディングス株式会社

<https://www.suntory.co.jp/>



関根久仁子氏

カムフル株式会社

<https://cfcircle.jp/>



宇山 浩 教授

大阪大学 大学院工学研究科

大阪湾プラごみゼロを目指す資源循環共創拠点

<http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/coinext/>



伊藤武志 教授

大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ

<https://www.ssi.osaka-u.ac.jp/>